

ダイニングからリビングを望む。ビクトリアン・スタイルをテーマに、モールディングや巾木、シャンデリアを引き立てるメダリオンなど、細部の装飾にもこだわり、優雅さが薫る。床に採用したのはマホガニー。深い金赤色の光を放ち、様式美を引き立てる

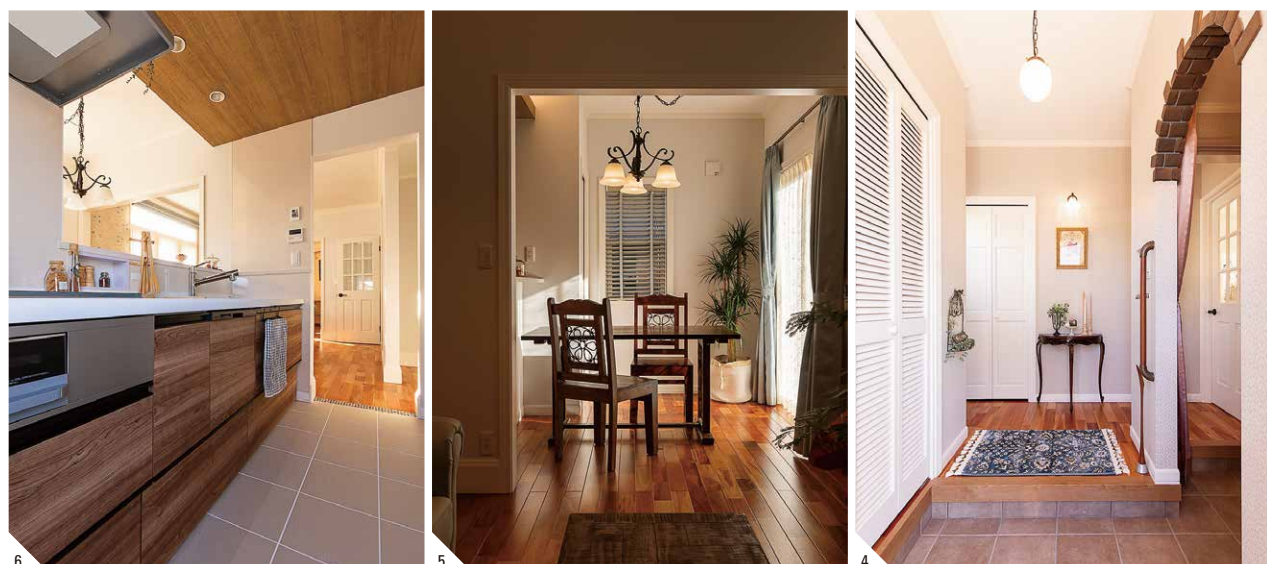


南西角にそびえる多角形タワーがインパクト抜群の個性的な外観。心地よい光がさまざまな角度から入るパノラマウィンドウが、ビジュアルをさらに引き立たせている。三色混ぜ葺きの瓦屋根やピンクベージュの塗り壁が暖かみある印象を与えてくれる



00 長野市/モデルハウス
宮田工業株式会社/ブルースジャパンMIYATA

暮らしやすさと美しさをより長く
アンティークの似合う輸入住宅



4.家族専用のサブ玄関(右側)を備え、来客時はいつもすっきり。サブ玄関は奥行きがあり、雪かきやベビーカーなども置く 5.キッチンの前、東側に設けたダイニング。キッチンとは天井高を変えて開放感を演出したほか、段差に仕込んだ間接照明が夕食の団らんを温かく照らす 6.床暖房のタイル床、閉めたまま通風できる勝手口ドア、スバイス用のニッチなど、「使いやすい」が詰め込まれたキッチン 7.タワー部の2階は光踊る主寝室に。一角を造作デスクにして多角形の空間を有効に使うなど、実用的なアイデアも随所に取り入れられている 8.豊富なカラーバリエーションと個性的なデザインが魅力の輸入建具を実際に見られるのは、モデルハウスの大きなメリット。モリスの壁紙とのコーディネートも素敵



8.豊富なカラーバリエーションと個性的なデザインが魅力の輸入建具を実際に見られるのは、モデルハウスの大きなメリット。モリスの壁紙とのコーディネートも素敵

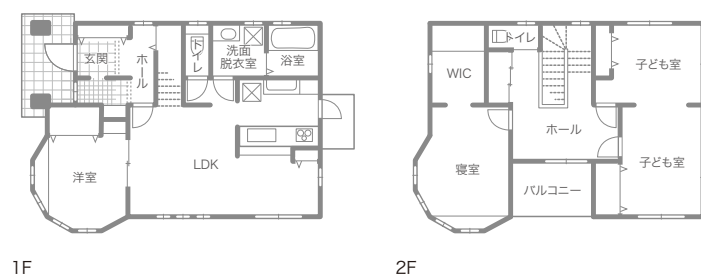
1階はビクトリアンスタイルで優雅に
水回りや2階は機能性を重視
快適さとデザインに個性が光る



1.家族がゆったり過ごすセカンドリビングをイメージして設計された、パノラマウィンドウのある多角形の空間。日当たりのいい南側で、住まい手の個性に合わせて演出は自由自在。引き込み戸を開けると個室になり、多目的に使える 2.アンティークカラーの瓦屋根や砂岩タイルにより、上質感がありながらやさしい雰囲気の玄関アプローチ 3.3つ並んだ格子窓がリビングのかわいらしいアクセント。モリスの壁紙の下には吸放湿・防臭効果のあるエコカラットタイルを張り、機能性も高めた

00 HOUSING DATA

工期/約4カ月
竣工/2022年10月
構造・工法/2x4
土地/約46.85坪
延床面積/116.99㎡(35.39坪)
1F/57.25㎡(17.32坪)
2F/59.74㎡(18.07坪)
設計・施工/宮田工業株式会社
/ブルースジャパンMIYATA
☎026-283-8855



信州の環境に適した高気密・高断熱で、美しいデザインの輸入住宅を提供し続けている宮田工業。今回訪れたのは川中島駅近くに2022年秋に完成したモデルハウスだ。コンセプトはビクトリアンスタイル。英国発祥の優雅で落ち着いた佇まいは、時代と国境を超えて愛されており、「アンティークがお好きな方、リバイバルで注目を浴びるウィリアム・モリスがお好きな方に、ぜひご覧いただきたいです」と、インテリアコーディネートを担当した赤座友美さんは話す。

1階は世界三大銘木のマホガニーを床材に使い、壁と天井をつなぐモールディングや壁と床をつなぐ巾木にも重厚感のあるデザインを採用。玄関や寝室などにあしらったウィリアム・モリスの壁紙がシックな空間に彩りを添え、英国貴族の家にいるかのような非日常感を醸し出している。

外観はパノラマウィンドウを南側に配したデザインが印象的。左官仕上げの外壁や軒下のデンティルモール、砂岩タイルなどがヨーロッパの城館を彷彿とさせ、瓦屋根がやさしい印象を添えている。

1階は輸入建材、2階は国産建材と部材を使い分けるなど、実物を体験&比較できるモデルハウスならではの工夫も随所に。「コストや納まりの良さを踏まえ、それぞれの住まい手に最適な住宅をご提供します」と話す社長・宮田宗一さんは、20年前から高気密・高断熱住宅に取り組み続けている。機能・構造ともに安心な長く暮らせる家、自分の好みを表現できる家…をつくりたい方は、ぜひ訪れてみてほしい。